SONY

3-220-956-02(2)

スピーカー付リモートコマンダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RM-PS10TV

Sony Corporation © 2000 Printed in Japan

この説明書は再生紙を使用しています。

主な特長

- テレビの音声を身近に楽しめるスピーカー付リモコン。人の声や生活音など、周りの騒音でテレビの音声が聞きづらいときに便利です。
- 明瞭性の高い小型スピーカーにより、テレビの音声を聞きやすくしています。
  さらに、テレビ本体からの音声といっしょに聞くことで、より明瞭で迫力のある音声を楽しめます。
- スピーカーの音量調整つまみ搭載で、自分に適した音量で聞くことができます。
- コードレススピーカーの採用で、お部屋の中を手軽に持ち運べます。
  赤外線の届く範囲なら、テーブルの上、ソファーサイドなど様々な場所で音声をお楽しみになれます。
- テレビのスピーカーから直接音をひろえる集音マイク付き。
  コード接続のわずらわしさがなく、トランスミッターの設置が簡単です。また、音声出力端子のないTVにも対応します。
- 3時間タイマーOFF機能付き。スピーカーの電源を切り忘れても自動的に3時間後に電源が切れます。
- 14社のテレビの基本操作に対応した、便利なリモコン機能。

使用上のご注意

取り扱いについて

リモコン、トランスミッターを落としたりまたはぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

• 安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

• 定期的に点検する

1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

• 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

• 万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

➡ ❶ 電源を切る
❷ ACパワーアダプターをコンセントから抜く
❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

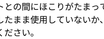
⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

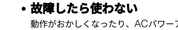
火災　感電

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く

行為を禁止する記号



禁止　分解禁止　接触禁止

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、損傷などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

⚠警告

- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 乾電池は充電しない。
- 指定された種類の電池を使用する。

⚠注意

- ＋と－の向きを正しく入れる。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

⚠警告 下記の注意を守らないと、火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

禁止

この製品を海外で使用しない

ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

音が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

指定以外のACパワーアダプターを使わない

破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚損の原因となります。

⚠注意 下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

通電中のACパワーアダプターに長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

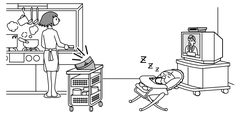
火災や感電の原因になることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

使用例

リビングで・・・
大勢のときも、お好みの音量で楽しめます

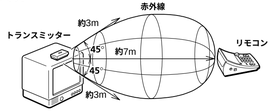
ベッドサイドで・・・
隣を気にせず、深夜番組を楽しめます

キッチンで・・・
離れたテレビの音声も手元でハッキリ聞こえます



音声の届く範囲について

トランスミッターからの音声用赤外線の届く範囲は、おおよそ下図のとおりです。



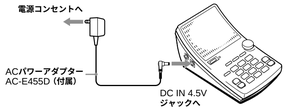
ご注意

- このシステムは赤外線を使用しているため、上図の範囲内であってもトランスミッターから離れるにしたがって、雑音が増えます。また、赤外線がさえぎられた場合は音声がとぎれたり、雑音が入ることがあります。これらの現象は赤外線の特性によるもので、故障ではありません。
- 赤外線受光部を手でおおわないでください。
- リモコンの受光部をトランスミッターに向けて置いてください。リモコンをお使いになる位置が図の範囲内であれば本機のスピーカーから音声を聞くことができます。
- トランスミッターの位置やお使いになる場所の状況により聞こえかたが異なります。なるべく聞こえやすい位置でお使いになることをおすすめします。
- トランスミッターの赤外線発光部の明るさにムラがある場合がありますが、赤外線の届く範囲などの性能には影響ありません。

準 備

リモコンの電源を準備する

電源コンセントにつないで使うには



乾電池で使うには

単3形乾電池4本（別売り）を入れます。

ご注意

- 乾電池が入っていない状態でACパワーアダプターを20分以上抜いたままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定（ソニー製品用の設定）に戻ってしまいます。メーカー設定を保持するために、乾電池とACパワーアダプターを併用することをおすすめします。
- ACパワーアダプターのみでご使用の場合は、ACパワーアダプターを電源コンセントや本機から20分以上抜いたままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。乾電池のみでご使用の場合は、乾電池を本機から20分以上取り出したままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。乾電池が入った状態でACパワーアダプターをご使用の場合は、DC INジャックをつないだ状態でACパワーアダプターを電源コンセントから20分以上抜いたままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。

リモコンのメーカー設定をする

お買い上げ時はソニーのテレビが操作できるようになっています。他社製のテレビのリモコンとして使うには、必ずメーカー設定をしてください。また、ソニーのテレビでも、うまく操作できない場合はこの設定をしてください。

ご注意

対応メーカー表にあるテレビでも、年代・機種によっては、操作できないものや、一部の機能が操作できない機種もあります。

1 メーカー設定をする

例）松下のテレビの場合

1 テレビ電源 を押しながら 2 → 1 と押す。

2 テレビ電源 から指を離す。

メーカー	メーカー番号（「または」と書いてある場合は、まずは一番左に書いてある2つのボタンの組み合わせから試してみてください）
ソニー	①①または①③または①④
パナソニック ナショナル（松下）	②①または②②
東芝	③①
日立	④①または④①または④④または④②
三菱	⑤①または⑤③または⑤④
ビクター（JVC）	⑥①または⑥③または⑥③
サンヨー	⑦①または⑦③または⑦③
アイワ	⑦①
シャープ	⑧①または⑧②
フナイ PRECIOUS	⑨①または⑨④または⑨④
NEC	⑨①または⑨②または③①
富士通	⑨①または⑨④
パイオニア	⑩①
フィリップス	⑪①
その他	⑩①または⑩②または⑩③または⑩④または⑩⑤または⑩⑥または⑩⑦または⑩⑨

2 正しく設定できたか確認する

本機でテレビの電源入・切やチャンネルの切り換えをしてみてください（操作のしかたは裏面参照）。
うまく操作できない場合は、メーカー設定をやりなおしてください。
メーカー番号が何通りかある場合（上の表に「または」と書いてある場合）は、違う番号で試してみてください。

設定が終わったら

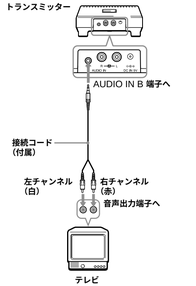
正しく設定できたら、そのメーカー番号を電池ぶたの内側のラベルに記入しておくことをおすすめします。

トランスミッターを設置する

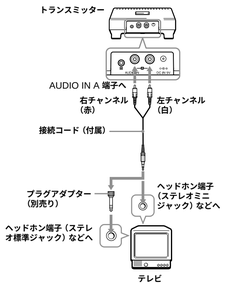
1 TVにつなぐ

Ⓐ 付属の接続コードを使う場合

テレビの音声出力端子につなぐとき



テレビのヘッドホン端子などにつなぐとき
（テレビのスピーカーから音は出なくなります。）

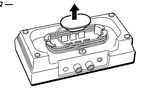


ご注意

- ヘッドホン端子などにつないだときは、テレビを適当な音量にし、本機の音量つまみで音量を調節してください。
- 接続コードをテレビの音声出力端子またはヘッドホン端子などにつないでいるときは、自動的にマイクからの音声は入らないようになります。
- トランスミッターから送信する音声はモノラルです。入力された信号がステレオの場合、トランスミッター内部でモノラル信号に変換されます。

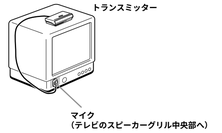
Ⓑ 付属のマイクを使う場合

① マイクをトランスミッターの裏面から取りはずす



② マイクについている保護紙を切り込みからはがす

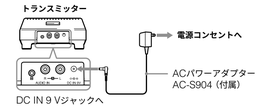
③ マイクをテレビのスピーカーに取り付ける
テレビの音量を適当な大きさにしてください。



ご注意

- マイクを貼り付けるときは乾いた布で接着面の汚れ、ホコリ、水分などを拭き取ってから貼り付けてください。また、マイクを貼り付けるシールの粘着面は、めれた布で拭くと粘着力が回復します。
- スピーカー面が布製またははずれやすいテレビでは、テレビの音声出力端子またはヘッドホン端子などにつないでお使いください。
- テレビのスピーカーグリルが大きいまたはたて長の場合は、音声がよく聞きとれる位置に取り付けてください。
- ステレオTVにマイクを貼り付ける場合、左右どちらのスピーカーグリルに貼り付けても、本機スピーカーから聞こえる音質に違いはありません。

2 電源をつなぐ



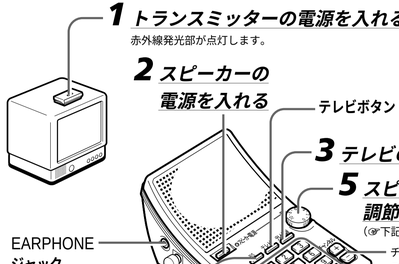
ご注意

この製品には、付属のACパワーアダプター（極性統一形プラグ・EIAJ規格）をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になります。

極性統一形プラグ

操作

「準備」が終わったら、本機をテレビのリモコン受光部に向けて
操作します。



1 トランスミッターの電源を入れる

赤外線発光部が点灯します。

2 スピーカーの電源を入れる

3 テレビの電源を入れる

4 チャンネルを選ぶ

5 スピーカーの音量を調節する

（☞下記「音量を調節するときは」参照）

音量を調節するときは

音声出力端子へ接続している場合

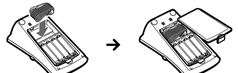
- 本機の音量つまみでスピーカーの音量を調節してください。
- 赤外線の届く範囲から離れたり、赤外線がさえぎられたりして雑音が増えると、自動的にミュート機能が働きスピーカーから音が聞こえなくなります。トランスミッターに近づくか、赤外線がさえぎられないようにすれば、自動的にミュート状態は解除されます。

マイクを使っている、またはヘッドホン端子へ接続している場合

- 本機の音量つまみでスピーカーの音量を最大にしても音声が小さいと感じるときは、テレビの音量を上げてください。

イヤホン（別売り）で聞くには

本機のEARPHONEジャックにイヤホン（別売り）をつないでください。
ご使用にならないときは本機裏面に収納することができます。



テレビの主音声と副音声を切り換えるには

音声切換ボタンを押します。

BS内蔵テレビを操作するには（アナログBSのみ）

右記「BSチューナー内蔵テレビの操作」をご覧ください。

BSデコーダー（WOWOW）の電源を入れるには

BSボタンを押しながらテレビ電源ボタンを押します。

ご注意

基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、本機にボタンがあっても、お使いのテレビにない機能は使えません。また、機種によっては一部の機能が操作できない場合もあります。

お使いになったあとは

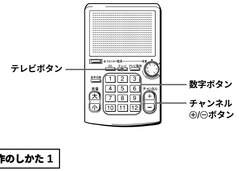
スピーカーの電源を切ってからトランスミッターの電源を切ってください。先にトランスミッターの電源を切ると、雑音が入ることがあります。

ご注意

本機スピーカーの電源は3時間で自動的に電源が切れるオートオフ機能がついています。
自動的に電源が切れたときは、再びスピーカー電源スイッチを押してください。（スピーカーの電源が切れていてもリモコンを使うことはできます。）

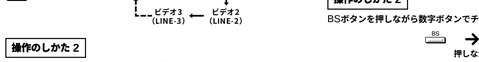
入力の切り換えかた

テレビの入力切り換えは、機器によって操作方法が異なります。基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。
下記のいずれかの方法を試してみてください。



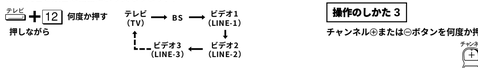
操作のしかた 1

テレビボタンを何度か押す。
押すたびに次のように切り換わります。
（表示内容と順番は機器により異なります。）



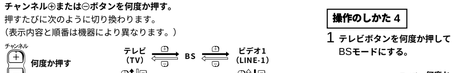
操作のしかた 2

テレビボタンを押しながら数字ボタンの⑫を何度か押す。
押すたびに次のように切り換わります。
（表示内容と順番は機器により異なります。）



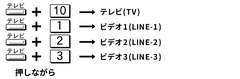
操作のしかた 3

チャンネル⊕または⊖ボタンを何度か押す。
押すたびに次のように切り換わります。
（表示内容と順番は機器により異なります。）



操作のしかた 4

テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

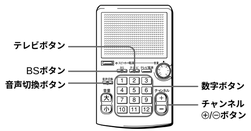


BSチューナー内蔵テレビの操作

BSチャンネルの切り換えは、機器によって操作方法が異なります。基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。
下記のいずれかの方法を試してみてください。

ご注意

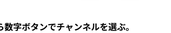
デジタルBS機器は操作できません。



操作のしかた 1

1 BSボタンを押してBSモードにする。

2 数字ボタンでチャンネルを選ぶ。



操作のしかた 2

BSボタンを押しながら数字ボタンでチャンネルを選ぶ。

BS13チャンネルを選びたいときは⑫を、BS15チャンネルを選びたいときは⑬を押します。

操作のしかた 3

チャンネル⊕または⊖ボタンを何度か押す。

何度か押し続けるとBSチャンネルに切り換わります。

操作のしかた 4

1 テレビボタンを何度か押してBSモードにする。

2 チャンネル⊕または⊖ボタンでチャンネルを選ぶ。

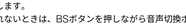
操作のしかた 5

1 テレビボタンを押しながら数字ボタンの⑫を何度か押してBSモードにする。
押すたびに入力が切り換わります（左記「入力の切り換えかた」の「操作のしかた2」参照）。

2 チャンネル⊕または⊖ボタンでチャンネルを選ぶ。

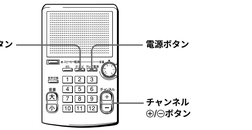
BSモードのときに主音声と副音声を切り換えるには

音声切換ボタンを押します。
それでも切り換えられないときは、BSボタンを押しながら音声切換ボタンを押します。



メーカー設定をロックするには

メーカー設定を誤って消さないように、ロックをかけておくことができます。（ロックがかかっているとメーカー設定はできません。メーカー設定をするときは、解除してください。）



ロックするには

電源ボタンとテレビボタンとチャンネル⊕ボタンを3つ同時に押す。

ロックを解除するには

電源ボタンとテレビボタンとチャンネル⊖ボタンを3つ同時に押す。

ご注意

- ロックをかけておいても、乾電池の入っていない状態でACパワーアダプターを抜くと、メーカー設定は消えてしまいます。設定が消えないように、乾電池（別売り）を入れておくことをおすすめします。
- ロックをかけておいても、ACパワーアダプターのみでご使用の場合は、ACパワーアダプターを電源コンセントや本機から20分以上抜いたままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。乾電池のみでご使用の場合は、乾電池を本機から20分以上取り出したままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。
乾電池が入った状態でACパワーアダプターをご使用の場合は、DC INジャックをつないだ状態でACパワーアダプターを電源コンセントから20分以上抜いたままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。

故障かな？と思ったら

リモコンで正しく操作や設定ができないときは、下記の項目をチェックしてください。それでも正しく動作しないときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

音声のトラブル

音が小さい、または音が出ない

□ スピーカー電源ランプが消えていませんか？
→スピーカー電源スイッチを押して電源ランプを点灯させてください。
□ トランスミッターの電源が「切」になっていませんか？
→トランスミッターの電源を「入」にしてください。
□ スピーカーの音量つまみが最小（0）に絞られていませんか？
→スピーカーの音量つまみを調節してください。
□ 正しく接続されていますか？
→表面の「準備」をご覧になって接続コード、またはACパワーアダプターが正しく接続できているか確認してください。
□ テレビの音量が小さすぎませんか？
→テレビの音量を上げてください。

音がひずむ

□ テレビの音量が大きすぎませんか？
→テレビの音量を下げてください。
□ スピーカー電源ランプが暗い、または消灯していませんか？
→ACパワーアダプターを接続してください。または、新しい電池と交換してください。

雑音が多い

□ トランスミッターから離れすぎてリモコンを使用していませんか？
→トランスミッターから離れるにつれて雑音が多くなります。この現象は赤外線の特性によるもので、故障ではありません。
□ トランスミッターとリモコンの間に障害物がありませんか？
→リモコン受光部の前に障害物がないか確認してください。
□ 直射日光の入る窓際で使っていませんか？
→カーテンやブラインドを閉めて直射日光が当たらない場所で使ってください。
□ トランスミッターの位置や角度を変えてください。
□ スピーカー電源ランプが暗い、または消灯していませんか？
→新しい電池と交換してください。
□ 同時に2台以上のトランスミッターを使っていませんか？
→すでに別のトランスミッターをお持ちのときは、他のトランスミッターの電源を切るか、赤外線の届かない所へ移動させてください。

メーカー設定でのトラブル

メーカー設定ができない

□ メーカー設定にロックがかかっていませんか？
→「メーカー設定をロックするには」を参照して、ロックを解除してください。
□ 電池が消耗していませんか？
→ACパワーアダプターを接続してください。または、新しい電池と交換してください。
□ 3つのボタン（電源ボタンと数字ボタン2つ）を同時に押していませんか？
→電源ボタンを押しながら、数字ボタンは1つずつ順に押してください。

メーカー設定をしたのにお手持ちのテレビが操作できない

□ 正しくメーカー設定をしましたか？
→「準備」の「メーカー設定をする」を見て、もう一度設定してみてください。
同じメーカーでも複数のメーカー番号がある場合は、他の番号も試してください。
□ メーカー設定が変わってしまっていませんか？
→操作中に誤ってボタンを押したために、設定が変わってしまうことがあります。もう一度メーカー設定をやりなおしてください。
（誤ってメーカー設定を変えないように、ロックをかけておくこともできます。）
□ メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻っていませんか？
→ACパワーアダプターのみでご使用の場合は、ACパワーアダプターを電源コンセントや本機から20分以上抜いたままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。乾電池のみでご使用の場合は、乾電池を本機から20分以上取り出したままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。乾電池が入った状態でACパワーアダプターをご使用の場合は、DC INジャックをつないだ状態でACパワーアダプターを電源コンセントから20分以上抜いたままにすると、メーカー設定がお買い上げ時の設定に戻ってしまうことがあります。もう一度メーカー設定をやり直してください。
□ 電池交換時に、お買い上げ時の設定に戻っていませんか？
→電池交換の際に時間がかかりすぎたり、ボタンを押してしまうと、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。もう一度メーカー設定をやりなおしてください。
□ 対応メーカー表にあるテレビでも、年代・機種により一部操作できない機種があります。

その他のトラブル

リモコンで操作できない

□ テレビから離れすぎていませんか？
→7m以内の距離でリモコンを使ってください。
□ テレビのリモコン受光部の前に障害物がありませんか？
→リモコン受光部の前の障害物を取り除いてください。

リモコンのボタンを押したときに音がする

□ トランスミッターから離れすぎてリモコンを使用していませんか？
→7m以内の距離でリモコンを使ってください。

一部の機能が操作できない

□ 正しくメーカー設定をしましたか？
→一部の機能だけが操作できない場合も、別のメーカー番号で設定しなおすと操作できるようになることがあります。
□ お使いのテレビにない機能の場合、本機にボタンがあってもその機能は使えません。
□ 年代・機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。

電源は入れられるがテレビ画面にならない

□ ビデオなどの外部入力画面になっていませんか？
→機種によっては、数字ボタンを押すだけではテレビ画面に切り換わらないものもあります。
詳しくは「入力の切り換えかた」をご覧ください。

テレビの電源が入らない

□ テレビ本体の電源が切れていませんか？
→テレビ本体の電源が入っていないと、リモコンのテレビ電源を押してもテレビの電源が入らない場合があります。

主な仕様

一般仕様

変調方式	周波数変調
搬送波周波数	2.3 MHz（モノラル）

トランスミッター TMR-IF7M

電源	DC 9 V（付属のACアダプターを使用）
入力	内蔵マイクまたはピンジャック/ステレオミニジャック
信号到達距離	最大7 m*（正面距離）
最大外形寸法	130 × 38 × 70 mm（幅 × 高さ × 奥行き）（JEITA**）
質量	約100 g

リモコン RM-PS10

電源	DC 4.5 V（付属のACパワーアダプターを使用）/ DC 6 V（単3形乾電池 × 4）
最大スピーカー出力	0.8 W
電池寿命 （スピーカー出力5mW、ACパワーアダプターなしでご使用の場合）***	約20時間（ソニーマンガン乾電池R6P（SR）使用時） 約60時間（ソニーアルカリ乾電池LR6（SG）使用時）
リモコン動作距離	約7 m*（正面距離）
最大外形寸法	93 × 86 × 158mm（幅 × 高さ × 奥行き）（JEITA**）
質量	約285 g（乾電池含まず）
付属品	ACパワーアダプター（トランスミッター用、DC 9 V）（1） ACパワーアダプター（リモコン用、DC 4.5 V）（1） 接続コード（約1m、ステレオミニプラグ×1 ⇔ ピンプラグ×2）（1） 取扱説明書（1） ソニーご相談窓口のご案内（1） 保証書（1）

別売りアクセサリー

- 付属の接続コードをステレオ標準ジャックに接続したいとき
  プラグアダプターPC-234S（ステレオミニジャック ⇔ ステレオ標準プラグ）
- 付属の接続コードの長さが、使用状況に合わないとき
  接続コードRK-C310（1m、ピンプラグ×2 ⇔ ピンプラグ×2）
  RK-C315（1.5m、ピンプラグ×2 ⇔ ピンプラグ×2）
  RK-C320（2m、ピンプラグ×2 ⇔ ピンプラグ×2）
- 付属の接続コードをなくしてしまったとき
  接続コードRK-G129（1.5m、ステレオミニプラグ×1 ⇔ ピンプラグ×2）
- イヤホンをEARPHONEジャックにつないで聞きたいとき
  イヤホンME-L82（マグネチック型、L型ミニプラグ付き）

*　使用機器のメーカー・機種によっては距離が変わる場合があります。
** JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。
***電池持続時間は使用条件によって、短くなる場合があります。

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にお持ちになる際は、必ずリモコンとトランスミッターと付属のACパワーアダプターを一緒にお持ちください。

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

● ナビダイヤル	0570-00-3311	受付時間： 月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）		
● 携帯電話・PHSでのご利用は	03-5448-3311	
● Fax	0466-31-2595	

http://www.sony.co.jp/